

創業明治23年 伝統の技と新しい発想で「おいしさ」を探求する

はたけなか製麺株式会社



▲多くの人で賑わった感謝祭

▲東北大学と連携して開発した無塩温麺(右)とぜいたく茶そば(左)

はたけなか製麺株式会社は、創業明治23年の長い歴史と伝統を受け継ぐ製麺会社です。機械化で一時途絶えた「足踏み手延べ製法」による伝承の風味を、昭和58年に復活させるなど食感の良いおいしい麺作りにこだわっています。一方、異業種の最新技術とのコラボ商品の開発や、東北大学との産学連携による研究・開発を展開するなど新しい発想と新しい技術を積極的に導入。これからもずっと「麺のおいしさ」を探究し続けます。

毎年5月には、「はたけなか感謝祭」を開催。今年は10回目を記念し、温麺大食い大会や、株式会社劇団二ホンジンプロジェクトのイセイジンが作詞・作曲したうーめんソングが発表されるなど、多くの人で賑わいました。

- 所在 白石市大手町4番11号1
- 代表者 代表取締役社長 佐藤秀則さとうひでのり
- 従業員 41人
- 創業 明治23年

インタビュー

「自分の作った商品が、店頭で並んでいるのを見るとうれしくなります」と話す村上勝宣さんは、工場で新商品『無塩温麺』などの製造を担当しています。麺造りに必要な細やかで丁寧な仕事ぶりで、周囲から将来を期待されている入社3年目。市の地域企業就職マッチング事業に応募したことが入社のかっけ。「白石温麺をもっと多くの人に知って食べてもらい、認知度を上げていきたいですね」と笑顔で話してくれました。



▲工場製麺担当 村上さん

Come join our sports club!!

スポーツ少年団

☎スポーツ少年団本部(生涯学習課内) ☎22-1343

極真館白石道場(空手)

創立20年以上の歴史がある極真館白石道場は6年前からスポーツ少年団に加盟。現在は25人で活動しています。子どもたちは、小学6年生までに黒帯を取ることを目標に練習。日ごろの練習に一生懸命取り組む課程を大切にしています。

この道場の流派は極真空手。さまざまな技を組み合わせたスピード感あふれる、華麗な「組手」やすべての動作の基本となる正確な「型」を身に付ける練習をしています。指導者(先生)をはじめ、たくさん先輩たちがいてねいに教えてくれることもこの道場の魅力です。

先輩たちが多いのもこの道場の特徴!  
一緒にカッコいい「空手」を追求しませんか?



- 練習日時 毎週火・金曜日19:00~21:00
- 場所 白石中学校道場



団員からひと言

団員 菊池哲哉くん(左)  
鎌田佳央理さん(右)

極真館の空手は、「組手」にスピード感があってとても迫力があります。それだけでなく、相手の動きなどを想定した「型」にはキレもあって、特にかっこいいんです! 練習は厳しいときもありますが、雰囲気がとても良く、空手の練習が楽しくて仕方ありません!



指導者からひと言 先生 鎌田喜全さん  
空手を指導するにあたっては、一人ひとりの持ち味を生かすようにしています。空手の練習を通して、自分の気持ちをコントロールすること、人の痛みを理解することの大切さを実感できるようにしていきたいと思っています。子どもたちには、たくましさや優しさを身に付けた大人に育ってほしいですね。



市長への生き生きメール

ファクシミリの場合は切り取らず、ご記入の上、そのまま送信してください。

市長への生き生きメール 行

FAX 24-4861

☎総務課広報広聴係 ☎22-1331

切りとり

のりしろ

谷折り

切りとり

市長への生き生きメール

について

谷折り

のりしろ

切りとり

お名前		年齢	歳	性別	男・女
おところ	〒 白石市				
電話番号					

※住所、氏名などの必要事項を必ずご記入ください。記入がありませんと、適切な対応ができない場合があります。なお、手紙の内容や回答を広報紙に掲載する場合は、住所や氏名などは一切掲載しません。

谷折り

のりしろ